

# キラリ わたしの学校

～地域とともにある学校～

小野中学校では夏休み中、部活が始まる前の1時間を自主学習タイムとしています。毎日、地域の人や保護者、卒業生など、十数名の「学習支援ボランティア」が集まり、宿題の手助けをしています。集中できていない生徒に声を掛けたり、考え込んで鉛筆が止まっている生徒に助言したり、生徒の質問に答えたりと優しく丁寧に教えています。ボランティア参加者は「分かる瞬間に立ち会えたり、うれしそうな顔をされるとうれしくなると生徒の成長に触れられることにやりがいを感じています。

また参加した生徒は「自主学習タイムは分からないところを質問しやすい環境。教えてもらった



Name 清水希真くん 谷ヶ崎愛月さん

## 小野中学校

問い合わせ 学校教育課 (☎508212)  
小野中学校 (☎240104)



↑熱心に教えてくれる地域の先生。一つ一つ分からないことを解決していきます。

ことを生かして夏休みの宿題を早く終わらせることができた」と話します。校長先生は「学習支援ボランティアの方々と手を取り合いながら地域一体となって生徒の成長を手助けしていきたい。できる人が、できる時に、できることを、可能な範囲で協力いただきたい」と話し、生徒の学力向上と地域との連携・協働に意欲を燃やします。またこの他に読み聞かせや郷土料理の調理実習、受験対策補習などさまざまな学校生活の場面で学習支援ボランティアは活動しています。小野中学校は今後も地域一体となって生徒たちの成長を見守っていきます。

# 人権を考へる

## 女性の人権問題

～性別にとらわれない男女平等社会～

問い合わせ 生涯学習課 (☎226888)



### 女性の人権

女性の人権侵害には、性犯罪などの暴力、セクハラ、パワハラ、マタハラなどがあります。今回はマタハラ(マタニティ・ハラスメント)について考えてみましょう。

### マタニティ・ハラスメントとは

働く女性が妊娠・出産・育児をきっかけに職場で精神的・肉体的な嫌がらせを受けたり、解雇や自主退職を強要され不当な扱いを受けることを言います。例えば、上司や同僚から、育児短時間勤務などの制度を利用しないよう言われた、仕事を上げられ雑用をさせられた、今の時期に妊娠すべきでなかったと繰り返し言われた、などはハラスメント(嫌がらせ)を受けたと言えます。

### ハラスメントの防止

職場としてハラスメントをなくしていくためには、研修

### 信頼関係を深める

育児休業など、妊娠・出産関連の制度を利用する場合、どんな制度になっているかを自分でも調べてみましょう。そして、相手に利用したい制度を明確に伝えることが大切です。制度の利用は権利として認められていますが、互いに気持ちよく利用できるよう日頃から自分の状況を上司や同僚に知らせ、コミュニ

ケーションを図っておくことも大事です。

### 被害に遭ってしまったら

もしも、ハラスメントを受けてしまったら、職場内で信頼できる人や相談窓口にご相談しましょう。身近に相談相手がないときや相談窓口がないときも、ひとりで悩まず外部の機関に相談してみましょう。

家庭や職場において男女が互いを敬い、人権を尊重しようとする態度や行動をとることにより信頼関係も深まり、人権侵害のない明るい社会を築けるのではないのでしょうか。

一人で悩まず電話してください。

女性の人権ホットライン  
☎0570・070・810

受付時間 平日(午前8時30分～午後5時15分)  
※相談は無料で、秘密は厳守します

welcome to library

## 本との出会い

図書館司書がセレクトした新刊情報

開館時間 午前9時～午後8時(土・日曜日、祝日は午後5時まで)  
休館日 月曜日  
問い合わせ 藤岡市立図書館 ☎21669

やめるときも、すこやかなるときも



著者▷窪 美澄  
大切な人の死を忘れられない男と、恋の仕方を知らない女。欠けた心を抱えた二人が出会い、お互いを知らないまま少しずつ歩みよっていく切なく不器用な恋の物語。

運命の絵



著者▷中野 京子  
止められぬ恋、終わらない戦い、狂気の先には!?描かれた人物たちのドラマや画家の境遇を知ること、絵画への理解がぐんと深まり、興味も広がります。

魂でもいいから、そばにいて



著者▷奥野 修司  
未曾有の大震災で愛する人を失い、絶望の淵にあった人々を救ったのは不思議でかけがえのない体験の数々だった。奇跡と再生をたどる感動のノンフィクション。